

26 外国人の雇用等

(1) 外国人雇用状況

問 37 貴事業所では、外国人を雇用していますか。(〇は1つ)

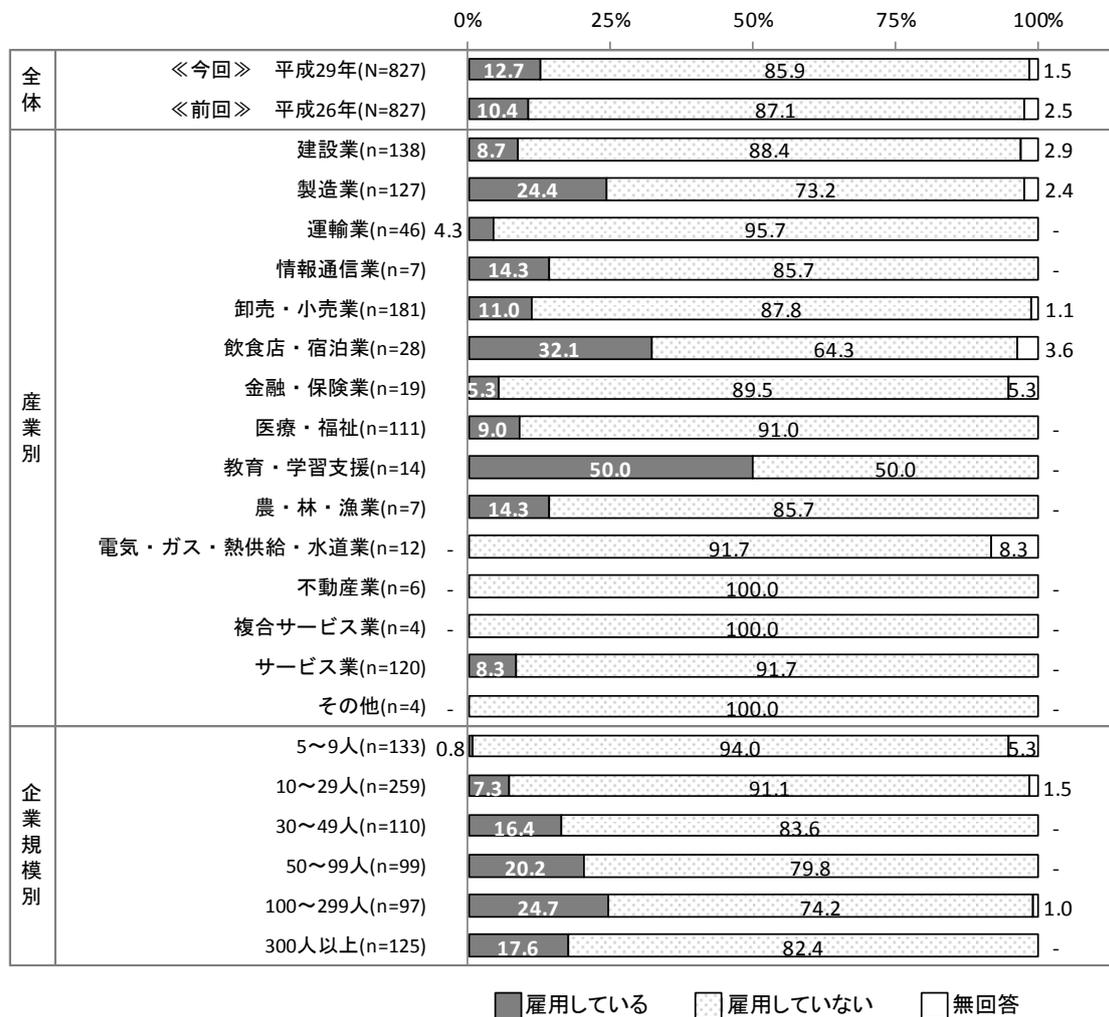
外国人雇用については、全体では「雇用している」が 12.7%、「雇用していない」が 85.9%となっている。

前回調査結果と比較すると、「雇用している」は2.3ポイント高くなっている。

産業別にみると、「雇用している」は教育・学習支援で50.0%と高くなっている。

企業規模別にみると、規模が大きいほど「雇用している」が高くなる傾向になっている。

図 外国人雇用状況(全体、産業別、企業規模別)



(2) 外国人雇用形態

(問 37 で「1 雇用している」と答えた方へ)
 付問 1 どのような形態で、何人雇用していますか。あてはまる番号をすべて選んで、その人数を記入してください。(〇はいくつでも)

外国人を雇用している事業所での外国人従業員の雇用形態については、全体では「正社員・正規職員」が 46.7%で最も高く、次いで「パートタイマー」が 29.5%、「契約社員」が 12.4%となっている。実際に雇用している人数の回答の合計は 411 人で、そのうち「正社員・正規職員」が 156 人、「パートタイマー」が 138 人となっている。

前回調査結果と比較すると、「正社員・正規職員」はほとんど差がみられないが、「パートタイマー」は 13.5 ポイント低くなっている。

産業別にみると、「正社員・正規職員」は建設業、教育・学習支援で 7 割を超え高く、「パートタイマー」は飲食店・宿泊業で 88.9%と高くなっている。

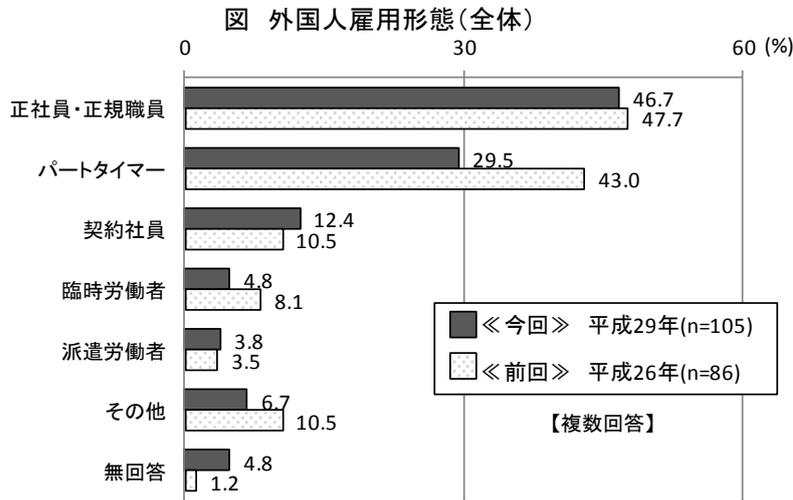


表 外国人雇用形態(全体、産業別、企業規模別) (%)

		標 本 数	正 規 社 員 ・ 職 員	タ バ イ ト マ ー	契 約 社 員	臨 時 労 働 者	派 遣 労 働 者	そ の 他	無 回 答
《今回》 平成29年		105	49	31	13	5	4	7	5
		100.0	46.7	29.5	12.4	4.8	3.8	6.7	4.8
産 業 別	建設業	12	75.0	-	16.7	-	-	8.3	-
	製造業	31	51.6	9.7	19.4	3.2	9.7	9.7	9.7
	運輸業	※	※	※	※	※	※	※	※
	情報通信業	※	※	※	※	※	※	※	※
	卸売・小売業	20	35.0	55.0	-	5.0	5.0	5.0	-
	飲食店・宿泊業	9	-	88.9	-	11.1	-	-	-
	金融・保険業	※	※	※	※	※	※	※	※
	医療・福祉	10	50.0	20.0	10.0	20.0	-	-	10.0
	教育・学習支援	7	71.4	28.6	28.6	-	-	14.3	-
	農・林・漁業	※	※	※	※	※	※	※	※
	電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	-	-
	不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-
	複合サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	10	30.0	40.0	20.0	-	-	-	10.0	-

※は回答事業所が2件以下のため秘匿としている。

(3) 技能実習生の雇用状況

(問 37 で「1 雇用している」と答えた方へ)

付問 2 技能実習生 (注 39) はいますか。(○は1つ)

外国人を雇用している事業所での技能実習生の有無については、全体では「いる」が 36.2%、「いない」が 59.0%で、実際に雇用している人数の回答の合計は 252 人となっている。

産業別にみると、「いる」は建設業、製造業で5割を超え高くなっており、飲食店・宿泊業、医療・福祉、教育・学習支援では技能実習生が「いる」の回答はなかった。

図 技能実習生の雇用状況(全体)

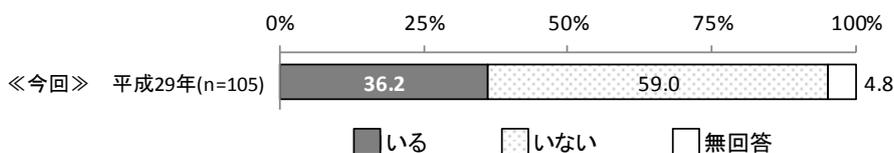


表 技能実習生の雇用状況(全体、産業別、企業規模別)

		(%)			
		標本数	いる	いない	無回答
《今回》 平成29年		105	38	62	5
		100.0	36.2	59.0	4.8
産業別	建設業	12	58.3	41.7	-
	製造業	31	67.7	29.0	3.2
	運輸業	※	※	※	※
	情報通信業	※	※	※	※
	卸売・小売業	20	35.0	60.0	5.0
	飲食店・宿泊業	9	-	100.0	-
	金融・保険業	※	※	※	※
	医療・福祉	10	-	80.0	20.0
	教育・学習支援	7	-	100.0	-
	農・林・漁業	※	※	※	※
	電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-
	不動産業	-	-	-	-
	複合サービス業	-	-	-	-
	サービス業	10	10.0	80.0	10.0
	その他	-	-	-	-

※は回答事業所が2件以下のため秘匿としている。

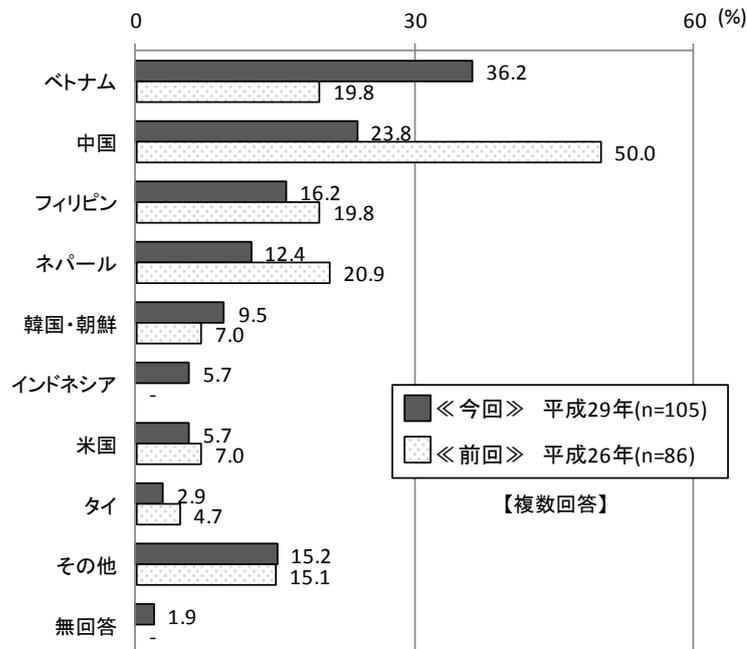
(4) 雇用外国人の国籍

(問 37 で「1 雇用している」と答えた方へ)
 付問 3 どの国の外国人を雇用していますか。あてはまる番号をすべて選んで、その人数を記入してください。(〇はいくつでも)

外国人を雇用している事業所で雇用している外国人従業員の国籍については、全体では「ベトナム」が 36.2%で最も高く、次いで「中国」が 23.8%、「フィリピン」が 16.2%となっている。実際に雇用している人数の回答の合計は 504 人で、そのうち「ベトナム」が 210 人、「中国」が 119 人、「フィリピン」が 55 人となっている。

前回調査結果と比較すると、「ベトナム」が 16.4 ポイント高くなり、「中国」は 26.2 ポイント低くなっている。

図 雇用外国人の国籍(全体)



(5) 雇用外国人の職種

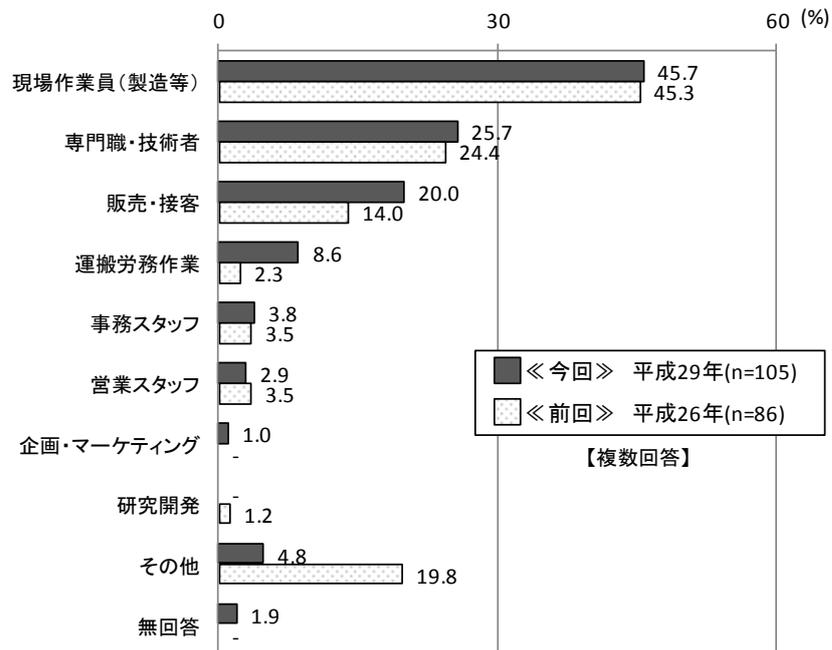
(問37で「1 雇用している」と答えた方へ)

付問4 どのような職種で外国人を雇用していますか。(〇はいくつでも)

外国人を雇用している事業所での外国人従業員の職種については、全体では「現場作業員（製造等）」が45.7%で最も高く、次いで「専門職・技術者」が25.7%、「販売・接客」が20.0%となっている。

前回調査結果と比較すると、「販売・接客」と「運搬労務作業」がやや高くなっている。

図 雇用外国人の職種(全体)



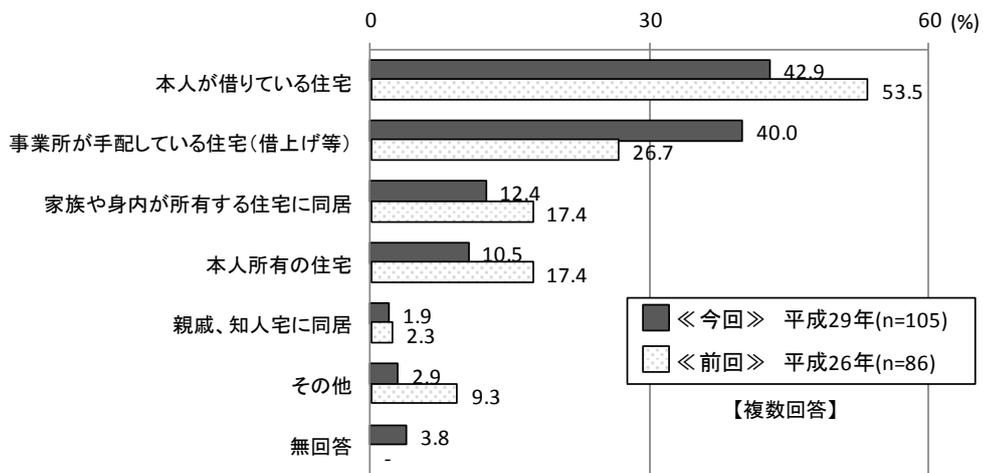
(6) 雇用外国人の住居形態

(問 37 で「1 雇用している」と答えた方へ)
 付問 5 雇用している外国人の住宅はどのようなものですか。(〇はいくつでも)

外国人を雇用している事業所の外国人従業員の住宅については、全体では「本人が借りている住宅」が 42.9%で最も高く、次いで「事業所が手配している住宅（借上げ等）」が 40.0%となっている。

前回調査結果と比較すると、「本人が借りている住宅」が 10.6 ポイント低くなり、「事業所が手配している住宅（借上げ等）」は 13.3 ポイント高くなっている。

図 雇用外国人の住居形態(全体)



(7) 雇用外国人の居住地

(問 37 で「1 雇用している」と答えた方へ)

付問 6 雇用している外国人の居住地はどこですか。(〇はいくつでも)

外国人を雇用している事業所での外国人従業員の居住地については、全体では「久留米市」が 81.9%で最も高く、次いで「福岡市」が 9.5%、「鳥栖市」が 5.7%となっている。

前回調査結果と比較すると、居住地の割合はほとんど変化がみられない。

図 雇用外国人の居住地(全体)

